

論文式試験問題集
〔一般教養科目〕

[一般教養科目]

次の文章は、東ヨーロッパ諸国の社会主義体制が 1960 年代から 1970 年代に経験した困難について述べたものである。これを読んで、後記の各設問に答えなさい。

(省 略)

[設問 1]

下線部から読み取れる内容を踏まえ、市場機構の機能に関する著者の見解を 10 行程度でまとめなさい。

[設問 2]

20 世紀末の社会主義体制の瓦解後、市場機構は、名実ともに世界経済の中心的・主導的な機構となった。その一方で、それが、各種の社会問題の温床となっているとの批判もある。これに関連して、経済社会の在り方をめぐって、以下の 2 つの理論的立場が想定される。

A：市場機構に、社会的な規制を加える必要はない。

B：市場機構に、社会的な規制を加える必要がある。

ここで、仮に B の立場を取るとすれば、その正当性はいかに主張できるであろうか。具体的な事例（B の主張の論拠となる事例）を取り上げつつ、15 行程度で立論しなさい。

【出典】猪木武徳『戦後世界経済史 自由と平等の視点から』